

**健康福祉課**

利用者減少により、自立支援給付費を1254万6千円減額。

**教育課**

南小の学校給食費と共同調理場事業費を学校給食センター事業費への組み換えなど。

**問** 2施設から1施設に統合されたのに経費が増加するのはなぜか。

**答** エアコン完備が一番大きい原因。新たな調理機器の関係上からも光熱費が上昇する。

**子育て支援課**

人件費関連242万円の減額。

**生涯学習スポーツ課**

スノーハープ橋梁設計管理委託料1055万2千円は緊急性の高い事業が発生したため先送り減額。文化財保護事業83万9千円は唐松沢氷河調査費増。南部グラウンド工事請負費480万円減額は入札差金。

▽委員長を除く委員全員の賛成により所管事項は可決

**●国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)**

歳入歳出それぞれ34万7千円を増額し、歳入歳出予算総額を11億4799万5千円とするもの。

▽委員長を除く委員全員の賛成により可決

**陳情審査**

●陳情第8号 「後期高齢者の医療費窓口負担の見直し」にあたり原則1割負担の継続を求める意見書提出

▽委員長を除く委員多数の賛成により採択

●陳情第10号 安全や安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書提出

医療・介護現場の深刻な人手不足改善のため、配置基準を国の責任で早期に実施することを求める意見書提出の陳情。

▽委員長を除く委員全員の賛成により採択

**地区作業軽減など陳情2件を採択**

**産業経済委員会**

●工事委託に関する変更協定の締結

汚泥脱水機器類の更新工事の精算による減額。▽委員長を除く委員全員の賛成により可決

●工事委託に関する変更協定の締結

浄化センターの監視制御設備の更新工事に関する協定額の変更。

**問** 5300万円もの減額だが、予算を計上する時点において予想はできなかったか。

**答** 認可変更から補助金要求までに時間がなかった。

▽委員長を除く委員全員の賛成により可決

●一般会計補正予算(第6号)所管事項

**農政課**

林業振興費森林整備事業の備品購入費に114万5千円など。

**建設課**

無電柱化に関わる調査委託費45万円の増額。道路維持補修事業300万円の増額。燃料費高騰による除雪事業77万6千円の増額など。

**観光課**

3月10日までの10日間のナイトシャツトルバス実験延長分業務委託料として181万5千円を増額。利用料46万円を見込む。商工会の創業塾開催に対する元気づくり支援金や村の補助が終わったため、自主財源確保策の「経営発達支援計画策定業務」取り組みに64万8千円の増額助成。

**反対討論**

職員人件費の引き上げは、厳しい財源状況を考えると適切ではないと考えるため反対。

▽委員長を除く委員多数の賛成により可決

●下水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額から4002万9千円を減額し、歳入歳出の

総額を8億6650万6千円とする。

分担金177万1千円の増額は下水道区域外分担金の増額。修繕費用180万4千円など220万4千円の増額。

**問** 下水道区域外流入の件数と地区はどこか

**答** 和田野地区で2件。

▽委員長を除く委員多数の賛成により可決

●水道事業会計補正予算(第3号)

▽委員長を除く委員多数の賛成により可決

●陳情第7号 白馬山案内人組合創立100周年記念事業助成に関する陳情

白馬山案内人組合が2019年度に創立

100周年を迎えるにあたり、記念事業推進に助成を要請するもの。

▽委員長を除く委員全員の賛成により採択

●陳情第9号 白馬村行政区(神城地区)地区作業の軽減に関する陳情

国道、県道、河川の路肩および歩道の草刈り、堆積土砂撤去の定期的な実施、予算確保と管理体制整備の要望書を長野県知事等へ提出。大型草刈り機の導入など各地区の負担軽減対策を取るよう村長に要請。

**意見**

これは村全体の問題なので、神城地区だけでなく全体の意見書として委員会で提出すべき。

▽委員長を除く、委員全員の賛成により採択



山の魅力の伝道師 白馬山案内人組合

**産業経済**